公明23氏 全員当選

荒川、足立、目黒など栄冠
公明と都民ファで過半数確保

東京都議会議員選挙（総定数127）は2日、投票、即日開票され、公明党は21選挙区23候補の全員当選を果たした。公明党の都議選での完全勝利は7回連続。全国からご支援を寄せてくださった党員、支持者、創価学会員の皆さまに心より御礼申し上げます。午後11時30分現在、荒川区の慶野信一、足立区の中山信行、薄井浩一、目黒区の斉藤泰宏、北多摩3区の中島義雄、中野区の高倉良生、北区の大松成、豊島区の長橋桂一の各氏らが激戦を勝ち抜いた。公明党と都民ファーストの会などで、都議会の過半数を確保した。自民党は議席を大幅に減らす見通しだ。

開票センターが設置された東京都新宿区の公明党本部には、午後8時ごろから、山口那津男代表、井上義久幹事長ら党幹部が次々と集まり、都議選の開票状況を見守った。

午後8時の投票終了とほぼ同時に八王子市の東村邦浩氏、世田谷区の栗林のり子さんの当選確実の報が飛び込み、開票センター内に喜びの声が上がった。続いて、午後9時すぎには、葛飾区の野上純子さんが、同20分ごろには、品川区の伊藤興一氏が競り勝った。

同30分すぎ、公明党で唯一、定数2に挑戦した荒川区の新人・慶野信一氏が大激戦を突破。同40分すぎには、今回から定数1減となった北区の大松成氏が、かつてない大接戦を制し、大田区では遠藤守氏、藤井一氏が劣勢をハネ返して勝ち残った。

午後10時すぎには、杉並区の松葉多美子さんが、同10分ごろには、北多摩1区の谷村孝彦氏が議席を死守。同30分ごろ、初議席獲に向け大激戦となった北多摩3区の中島義雄氏、大激戦となった豊島区の長橋桂一氏が勝利し、新宿区の新人・古城将夫氏も当選を果たした。同50分ごろには、し烈な争いとなった目黒区の斉藤泰宏氏の当選が確実に。墨田区の加藤雅之氏も勝利した。

午後11時20分ごろには、足立区で新人・薄井浩一氏、中山信行氏が2議席を死守した。同20分すぎには、中野区の高倉良生氏が当選を確実にした。

午後11時10分すぎ、山口代表、井上幹事長らが開票センターの正面に掲げられた都議選候補者一覧の当確者に赤いバラを付けると、センター内は拍手で沸いた。

午後10時50分すぎ、斉藤鉄夫選挙対策委員長はNHK番組に出演し、都議会で公明党が果たすべき役割について、「自民党も含めた合意形成の要としての役割を果たしていく」と強調。国政での自公連立政権については、「信頼関係は揺るぎない」との認識を示した。

大激戦を執念の猛攻で勝ち抜き、歓声を上げる中山信行氏と党員、支持者ら（足立区）

定数２の大激戦を制し、初当選を果たした慶野信一氏と喜び合う支持者ら（荒川区）

執念と粘りで紙一重の大接戦を制し、喜びを爆発させる斉藤泰宏氏と支持者ら（目黒区）

大逆転勝利で初当選を果たした薄井浩一氏と喜びに沸く支持者ら（足立区）

最終盤の猛反撃で逆転勝利を果たした高倉良生氏と喜びに沸き返る党員、支持者ら（中野区）

北多摩３区で〝公明初議席〟を獲得した中島義雄氏と喜びを爆発させる支持者ら（調布市）

執念の猛追撃で、見事再選を果たした長橋桂一氏と喜びを爆発させる支持者ら（豊島区）

定数１減の大混戦を突破した大松成氏と勝利の喜びを爆発させる支持者ら（北区）

一進一退の大混戦を制し勝利をもぎ取った伊藤興一氏と歓声を上げる支持者ら（品川区）

大激戦を見事勝ち抜き、初当選の喜びを爆発させる細田勇氏と党員・支持者（江東区）

公明新聞
発行所
公明党機関紙委員会
東京都新宿区南元町18
〒160-8521
電話 03-3353-0111
©公明党機関紙委員会 2017年

文化を記録 新聞印刷
東日印刷株式会社
〒135-0044
東京都江東区越中島2-1-30
☎03-3820-0557
HP http://www.tonichi-printing.co.jp/

支持者の皆さまに心より感謝

JAタウンはJA全農が運営するインターネットショッピングサイトです。
もっと近くに美味しいニッポン
JAタウン
www.ja-town.com
全国のJAから産地直送で、旬のおいしいものをお届けします。

2017.7.3

北斗七星

地方議会を、もっと身近に。北海道苫小牧市は、先月開かれた定例市議会の本会議を傍聴した人に地域通貨を付与するサービスを実施し、話題となった◆同市が展開する「とまチョップポイント」は、市内加盟店での買い物や公共施設の利用時などにもらえ、1ポイント1円として使える。「少しでも議場に足を運んでもらうきっかけになれば」と今回、傍聴者には1回につき50ポイントを付与。その結果、昨年同期の定例会に比べて傍聴に訪れた人数は倍増した◆道内では他にも、全国に先駆けて「議会基本条例」を制定した栗山町議会が毎年、町民の意見を直接聞く「議会報告会」を開催。斜里町議会は、今年春から「議会モニター」を公募し、「住民目線で開かれた議会」をめざす◆先日、公明党の青年党員らが札幌市内で開いた懇談会では、「議員活動とは、どんなもの？」「政治家に、あまりいいイメージがない」といった率直な声も。地方議員の「なり手不足」も指摘される中、議会と住民の距離を縮める地道な取り組みの必要性を痛感する◆議会改革のあり方などで、激しい論戦が繰り広げられた東京都議選。具体的な政策実現への道は、ここから始まる。議論の行方を分かりやすく発信する議会の〝知らせる努力〟と、その内容をチェックする有権者の〝知る努力〟で、双方の距離を縮めたい。（武）